

RS232C LANプロトコルコンバータ

MDC-iT10 mini

MDC-iT10 miniは、ネットワーク機能を搭載できない旧型パソコンやPOS端末、検査装置、監視装置、医療機器、バーコードリーダなどのシリアル通信機器を簡単にイーサネット機器に接続するためのRS232C LANプロトコルコンバータです。



省スペース設計を追求し、超小型・軽量化を実現しました。ケーブルタイプなので設置スペースを確保する必要がありません。

TCPクライアント、TCPサーバ、UDPの各モードに対応しています。

各種設定の変更および確認は、Webブラウザを使ってネットワーク上から簡単に行なえます。

Windows付属のハイパーターミナル等を使用してネットワーク上のパソコンとシリアル機器間でデータの送受信を簡単に行うことができます。

PC側の制御プログラムは、弊社でもお客様の仕様に合わせて別途作成いたします。

MDC-iT10 miniの主な仕様

CPU	DSTni-EX 16bit 48MHz
メモリ	256KB SRAM
プロトコル	ARP TCP/IP UDP/IP TELNET ICMP DHCP BOOTP TFTP AutoIP HTTP
ネットワークインターフェイス	Ethernet
	10BASE-T/100BASE-TX 自動認識
	コネクタ形状：RJ45
シリアルインターフェイス	RS232C
	コネクタ形状：D-sub 9ピン（オス）
	ボーレート：300～230400BPS
	データビット：7ビット/8ビット
	パリティ：EVEN/ODD/NONE
	ストップビット：1ビット/2ビット
	フロー制御：XON/XOFF
電源	DC3.3V
全長	約33cm（内ケーブル部約22cm）
重量	約60g
使用条件	温度0～50（保管時-10～60） 但し、付属ACアダプタの動作温度は0～40
	湿度20～80%（結露無きこと）
	強い振動、ガス等が無いこと



MDC-iT10 miniをシリアル機器に接続することにより、Windows付属のハイパーターミナル (WinSock) 等を使用してネットワーク上のパソコンとデータの送受信を簡単に行うことができます。

シリアル機器



シリアル機器



シリアル機器



外観及び仕様を予告無く変更する場合があります。
本書に記載されている用語および製品名は、各社の商標または登録商標です。